

外部評価委員からの意見と提言

松本大学外部評価委員会（平成 30 年 8 月に開催）における「研究ブランディング事業」に関する評価委員の意見と提言をまとめました。

- ①全国の状況およびアジア諸国など世界の状況を踏まえても普遍的なテーマであり、大きな成果が期待できる。調査の技術的な側面に囚われすぎることなく、「人生 100 年時代の健康まちづくり」というこれから直面するテーマをグローバルに解明して、松本の地から全国そして世界に発信するというスタンスをぜひとも確立していただきたい。
- ②今度の取り組みと成果に大いに期待したい。
- ③松本市としても、健康経営の定着化により、健康に意識の高い市民の育成により将来のまちづくりの礎としたいと考えていますので、期待しています。
- ④様々な地域が抱えている課題の根本は人であり、身体的な健康に加え精神面・思考面の健康（健全）がポイントとなると考えます。
- ⑤松本大学の 3 学部が連携した元気な地域づくり大学をコンセプトにした取組は、全国に発信できる大きな差別化の戦略になると思われるので、成果を期待しています。
- ⑥事業化できるよう対応すべきだと思います。